

# 学 校 だ よ り



かもいの(な)(か)(ま) 一人じゃないよ!

夢に近づけ 今、鴨居がいいカモ!

横浜市立鴨居小学校

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kamoi/>

ちいき 地域・ボランティアの皆さまに感謝の一年でした

こう 校長 ちよう 堤 つつみ 達俊 たつし

寒い日が続いていますが、日ごとに春らしい空気も感じられるようになってきました。

さて、先日、伝統文化クラブの活動で、「鴨居お囃子」の皆さまが演奏や踊りを披露してくださったり、その道具類を触らせてくださったりする機会をいただきました。江戸時代から脈々と続く鴨居囃子の小気味よい演奏・迫力のある獅子の踊りに子どもたちは引き込まれるように見つめていました。

また、図書ボランティアの皆さまは、図書カバーを再利用したすてきな紙バッグづくりを行ってくださっています。見事なクオリティで、見ているだけでため息が出るほどです。このバッグを持って街を歩けば、読書好きの子どもから注目を浴びるのは間違いなさそうです。

フラワーメイツの皆さまは、定期的に校庭や北門周辺の花壇の整備を行って下さいました。そのため、「環境が人をつくる」と言われる中、子どもたちは生き生きした植物に見守られながら、明るく学校に通うことができました。今は、パンジー等の花がきれいに植えられています。

マザーグースの皆さまはおはなし会を開催して下さいました。鮮やかに装飾され、すてきな会場に変身した多目的室で子どもたちは物語の世界を存分に楽しみ、表現することの素晴らしさを学ぶことができました。2月22日の神奈川新聞でもその活動が紹介されました。

この一年間、他にも多くの出前授業や本物体験を取り入れてきましたが、本校の大きな特色として挙げられるのは、地域・保護者の方々に素晴らしい人「財」がたくさんいらっしゃる事です。鴨居の子どもたちは、身近な人たちの背中を見つつ、深い愛情に包まれて成長できるのです。なんと幸せなことでしょう。改めて皆さまに御礼を申し上げますとともに、来年度もぜひ学校教育へのご理解・ご協力、ボランティア活動へのご参加をよろしくお願いいたします。

## 【鴨居の自然 ～梅にウグイス?～】

鴨池橋から鶴見川沿いを下っていくと、梅畑があります。梅はすでに満開。付近には、梅の蜜を舐めようと、多くのウグイス色の野鳥たちが集まっていました。「梅にウグイス」とはよく言いますが、ウグイスは茶褐色で藪の中を好むので、姿を目にすることはほとんどありません。ウグイス色の鳥はメジロ。目の周りの白色が目立ち、「チーチー」とよく鳴きます

